

令和5年第1回定例会

代表質問文書表

1	新	政	会	角	田	政	信
2	公	明	党	市	瀬	ひ	さ
3	日	本	共	産	党	ま	な
4	市	民	ク	ラ	ブ	ま	さ
5	起	風	会	鈴	木		誠
6	改	革	稲	城	の	会	榎
						本	久
							春

稲城市議会

通告番号	会派名	氏名
1	新政会	角田政信

項目番号	質問要旨	摘要
1	<p>国際情勢の市民生活への影響について 施政方針の冒頭、国際情勢について、ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻が1年を経過して、なお終わりの見えない中、この侵攻をきっかけに世界的にエネルギー価格が高騰するなど不安定な情勢が続いています。 この様な国際情勢を総括して、市民生活の影響をどのように捉えているか見解を伺います。</p>	
2	<p>国及び東京都の予算編成について 令和5年度の国及び東京都の一般会計予算は、昨年を引き続き、過去最大の規模となり、税収も過去最高額の見込みです。一方歳出についても防衛関係費の確保や脱炭素社会の実現に向けた取組などで増加します。この事による稲城市への影響について伺います。</p>	
3	<p>本市の取り組みについて 本市の取り組みとして、財源確保が厳しい状況が続いたが、着実に計画事業を推進し、成果を挙げてきたとあるが、一方で、都市基盤整備が未だ半にある本市は、財源環境の先行きが見通せない中であっても、その歩みを止める事は出来ないと明言しているが、これまで市長として携わって来た都市基盤整備に係る主な成果に対する評価と、今後取り組むべき主要な都市基盤整備について伺います。</p>	
4	<p>職員配置の適正化、業務改善の取り組みについて 財源確保が厳しい状況が続く中、職員配置の適正化、業務改善などを行うことの効果について伺います。</p>	
5	<p>ウィズコロナに対応した質の高い行政サービスについて 質の高い行政サービスの内容について伺います。</p>	
6	<p>都支出金の市町村総合交付金の見込みについて 都支出金の市町村総合交付金の見込みについて伺います。</p>	
	<p>I 子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれでもが輝けるまち 稲城</p>	
7	<p>(仮称) 稲城市こども計画について (仮称) 稲城市子ども計画を令和5年度及び令和6年度の2か年をか</p>	

	<p>けて策定するとありますが、内容について伺います。</p>	
8	<p>放課後の児童の健全育成事業の取り組みについて 新たに第三文化センター児童館と第三文化センター学童クラブの民営化及び令和6年度の城山文化センター児童館と城山小学校学童クラブの民営化に向けた準備を進めるとありますが、今後のスケジュールと期待される効果について伺います。</p>	
9	<p>学童クラブ需要増対策について 南山小学校学童クラブ増築工事及び（仮称）第三小学校学童クラブの基本設計及び実施設計等を行うとありますが、今後のスケジュールについて伺います。</p>	
10	<p>放課後子ども教室の取り組みについて 希望者におやつを提供及び、午後6時までの利用時間延長を全ての放課後子ども教室で試行実施とありますが、経緯について伺います。</p>	
11	<p>高校生等の医療費助成事業について 高校生等に係る医療費の一部を助成するとありますが、効果について伺います。</p>	
12	<p>スクールソーシャルワーカーの増員について 不登校や家庭での支援を要する児童・生徒のために支援体制の強化を行うとありますが、内容と期待される効果について伺います。</p>	
13	<p>教育相談室分室の移転について 相談体制を充実するため、令和6年度開設に向けて、準備を進めるとありますが、内容と経緯について伺います。</p>	
14	<p>多胎妊婦健康診査費用助成事業への取り組みについて 多胎妊娠・出産は経済的な負担が大きく、地域で安心して妊娠・出産・育児ができるよう健康診査費用の助成事業を実施し、支援体制の充実を図るとありますが、事業の内容について伺います。</p>	
15	<p>第四次稲城市教育振興基本計画策定について 市の実情に応じて、教育振興施策の総合的かつ計画的な推進を計るため、令和5年度及び令和6年度の2か年をかけて策定することですが、計画の概要及び策定のスケジュールについて伺います。</p>	
16	<p>小学校の夏季休業期間の水泳指導について 外部人材を活用することですが、事業概要について伺います。</p>	
17	<p>中学校の技術科にてプログラミング学習教材の試験導入について タブレット端末を活用し、試験導入することになった経緯と内容について伺います。</p>	

18	<p>稲城市立学校適正学区等検討委員会設置について 学校規模や通学上の安全性等に配慮した良好な教育環境を確保するため、適正な通学区域等について検討するとのことですが、概要について伺います。</p>
19	<p>学校施設・設備等の整備について 児童数の増加に伴う学級数増加に対応するため、平尾小学校に普通教室を整備及び南山小学校校舎を増築するための工事を行うとあるが、スケジュールと効果について伺います。</p>
20	<p>校舎の改修・建替えについて 稲城第二中学校校舎の屋上防水及び外壁改修工事及び、稲城第三小学校校舎建替え基本設計及び実施設計等を行うとありますが、それぞれのスケジュールについて伺います。</p>
21	<p>バリアフリートイレの設置について 災害時の避難所に指定している市内小中学校において、バリアフリートイレが未設置の体育館等に設置するための設計を行うとあるが、概要について伺います。</p>
22	<p>統合型校務支援システムの導入について 統合型校務支援システムの概要と効果について伺います。</p>
23	<p>稲城市立公民館の開館50周年記念式典及び公演について 令和5年6月に開館50周年を迎えるとのこと、記念式典及び公演について内容を伺います。</p>
24	<p>市民の生涯学習活動の場となる施設について 第三文化センター空調設備改修工事及び、第四文化センターの乗用エレベーター修繕を行うとありますが、スケジュールについて伺います。</p>
25	<p>稲城市立図書館の開館50周年記念式典及び講演会について 令和5年6月に開館50周年を迎えるとのこと、記念式典及び講演会について内容を伺います。</p>
26	<p>デジタルアーカイブの構築について 文化財事業の拡充につき、職員体制の一層の整備を図るとともに執務室をふれんど平尾に移転し、市民協働によるデジタルアーカイブの構築に取り組むとありますが、期待される効果について伺います。</p>
<p>II 保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城</p>	
27	<p>ふれあいセンター平尾の移転に係る補助金の交付について 平尾小学校内から平尾団地商店街に移転するための費用等について補助を行うとあるが、移転することの経緯と概要について伺います。</p>

28	<p>高齢者福祉の充実について 認知症高齢者グループホーム及び、看護小規模多機能型居宅介護の併設型事業所の開設に向けて整備を進めるとありますが、事業の概要と期待される効果について伺います。</p>	
29	<p>(仮称) 稲城市障害福祉計画の策定について 障害者計画と障害福祉計画及び障害児福祉計画を一体とした(仮称)稲城市障害福祉計画を策定することのようですが、経緯と概要について伺います。</p>	
30	<p>発達支援センター分室等の整備工事について 旧第四保育園施設を活用し、発達支援センター分室及び教育相談室、更に重症心身障害や医療的ケアを必要とする児(者)が対象の通所事業所を開設するための整備等を行うとのことですが、経緯とスケジュールそして期待される効果について伺います。</p>	
31	<p>障害者地域生活移行支援及び、障害福祉サービスヘルパー事業等促進育成の補助金について事業の内容及び効果について伺います。</p>	
<p>Ⅲ 環境・経済・観光～水と緑につつまれ、活力あふれる賑わいのあるまち 稲城</p>		
32	<p>カーボンニュートラル推進について (仮称) 稲城市カーボンニュートラル推進計画を策定し、その一環として太陽光発電設備の設置及び照明のLED化を推進する等、市民単位でのカーボンニュートラルを推進することのようですが、事業の概要と期待される効果について伺います。</p>	
33	<p>「プラスチック廃棄物」及び「ガラス類・陶磁器類」再資源化事業について 事業について令和5年4月から、スタートしますが期待される効果について伺います。</p>	
34	<p>「いなぎ里山レンジャー」の創設について 「緑の環」を次世代に継承するため創設することのようですが、具体的な役割と期待される効果及び、事業内容について伺います。</p>	
35	<p>民有樹林地の一部公有化について 自然環境保全地域に指定している民有樹林地を一部公有化することについて、経緯と概要について伺います。</p>	
36	<p>吉方公園改修整備事業について 誰もが遊べる公園を整備するにあたり、令和5年度は基本計画等を実施することのようですが、内容とスケジュールについて伺います。</p>	

37	<p>「自転車のまち稲城」の推進について 「GOOD CYCLE JAPAN推進モデルルート」への指定を目指すとのことですが、概要と期待される効果について伺います。</p>	
38	<p>「メカニックデザイナー大河原邦男プロジェクト」について メカデザイナーズサミットに代わる新たな事業として、メカニカルキャラクターデザインを募集し、最優秀賞となる「大河原賞」を決めるコンテストを実施するとのことですが、稲城市の商工・観光業にどのような効果を見込んでいるのか伺います。</p>	
<p>IV 都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城</p>		
39	<p>(仮称)稲城市まちづくり条例制定に向けて 制定に向けての概要とスケジュールについて伺います。</p>	
40	<p>市施行及び組合施行の各地区で行われている土地区画整理事業について それぞれの事業の進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。</p>	
41	<p>東京都から受託している多3・4・12号読売ランド線及び多7・5・3号宿覆戸線について、改めて事業の内容と進捗状況について伺います。</p>	
42	<p>百村地区の道路整備について 鶴川街道に接道する市道456号線の路線測量等を実施及び、狭あいだ急こう配な道路である市道531号線については、道路及び擁壁詳細設計等を実施するとありますが、地域住民や利用する住民から早期の整備完了が望まれています。市の認識を伺います。</p>	
43	<p>坂浜地区の道路整備について 市道638号線の一部において道路改良工事を行うとともに、用地買収及び、物件移転補償に向け、土地鑑定、物件調査及び補償算定を実施。また、市道11号線については、一部区間を拡幅整備するため、用地測量を実施するとありますが、それぞれのスケジュールについて伺います。</p>	
44	<p>稲城中央橋の修繕工事について 橋梁等長寿命化修繕計画に基づき、稲城中央橋の修繕工事を実施するとのことですが、事業内容と今後のスケジュール及び期待される効果について伺います。</p>	
45	<p>稲城駅南口及び京王よみうりランド駅南口駅前広場の既存レイアウトの見直しについて 駅利用者及び市民の安全性・利便性向上を図り、バス乗車場を増設するほか、バス・タクシーと一般車両が安全に通行できるよう、駅前広場の詳細設計等を実施するとのことですが、どのようなイメージなのか伺います。また、スケジュールについても伺います。</p>	

4 6	<p>雨水（内水）浸水想定区域図の作成について 集中豪雨や度重なる台風による浸水被害から、市民の生命・財産を守るため雨水（内水）浸水想定区域図を作成し、今後の稲城市公共下水道における雨水管理総合計画策定に活用するとありますが、事業概要と効果について伺います。</p>	
4 7	<p>内水による水害の防止について 押立堀排水機場の高圧受変電設備の交換工事及び、大丸谷戸川排水樋門の電動化工事を実施するとのことですが、工事の内容について伺います。</p>	
4 8	<p>菅堀の護岸改修工事等について 地域を浸水被害から守るため、菅堀の護岸改修工事等を実施するとのことですが、工事の内容と期待される効果について伺います。</p>	
4 9	<p>消防体制の充実について 消防団消防ポンプ自動車及び消防本部広報車を更新整備し、消防団第三分団詰所に女性更衣室を新設するとのことですが、概要及びスケジュールについて伺います。</p>	
5 0	<p>災害対策施設の整備について 防災行政無線子局の移設や地震自動解錠ボックスの新設等を行うとのことですが、それぞれどこを対象としているのか、又期待される効果について伺います。</p>	
<p>V 市民・行政～みんなで作る持続可能な市民のまち 稲城</p>		
5 1	<p>大丸地区会館トイレ改修工事について バリアフリートイレ等へ改修するとのことですが、概要及びスケジュールについて伺います。</p>	
5 2	<p>学校給食共同調理場第一調理場建替移転事業について 旧第一調理場の跡地整理として、区画整理し売却するとのことですが、概要及びスケジュールについて伺います。</p>	
5 3	<p>稲城市庁舎の災害対策について 庁舎地下への浸水防止を図るとともに、断水時でも雑用水高架水槽へ給水できるよう送水管の増設を実施し、屋上防水については防水改修工事を実施するとのことですが、スケジュールについて伺います。</p>	
5 4	<p>稲城消防署の空調整備について 空調設備の改修工事に向けた設計委託を実施するとのことですが、スケジュールについて伺います。</p>	

5 5	<p>公共施設における Wi-Fi の整備について</p> <p>公共施設等に設置しているいなぎ Free Wi-Fi の機器を入れ替えるとともに、市民に有料で貸し出す会議室を有する公共施設において貸出用 Wi-Fi を整備するとのことですが、いなぎ Free Wi-Fi の機器を入れ替えることとなった経緯と貸出用 Wi-Fi は有料で貸し出すのかを伺います。</p>	
5 6	<p>eLTAX 地方税共通納税システムの電子納税環境の整備について</p> <p>概要と効果、スケジュールについて伺います。</p>	
5 7	<p>地方公共団体情報システムの標準化について</p> <p>標準仕様に準拠したシステムへ令和 7 年度末までの移行を目指し、現在利用中のシステムの仕様と標準仕様の比較分析や移行計画の策定等を行う。とありますが、期待される効果について伺います。</p>	
5 8	<p>公共施設予約システム対象施設の追加について</p> <p>福祉センターの会議室が予約可能となるようシステム改修を行う。とありますが、追加することになった経緯について伺います。</p>	

通告番号	会派名	氏名
2	公明党	市瀬 ひさ子

項目事項	質問要旨	摘要
1	東京都では、第2子の保育料無償化、高校生世代までの医療費無償化や子育て家庭への切れ目のない支援等、都議会公明党が一貫して求めてきた子育て支援の充実が図られたチルドレンファースト社会の実現、都市の強靱化、脱炭素社会の実現に向けた取り組みなど、新たな時代に先鞭をつける対策を総合的に講じる、2年連続で過去最大の予算額が更新されています。このような中で、東京都からの予算配分において、稲城市への影響をどのように認識されているか伺います。	
2	<p>本市の取り組み</p> <p>(1) 財政確保が厳しい状況が続いた中で、職員配置の適正化、業務改善などを行いながら、着実に計画事業を推進、成果を挙げてきたとのことですが、具体的な取り組み内容や成果の状況について伺います。</p> <p>(2) コロナ禍において顕在化した各分野の諸課題について、市の認識を伺います。</p> <p>(3) 個人市民税は増収が見込まれ、固定資産税についても保留地処分や新築家屋の増等により増収を見込まれているとのことですが、どのように見込まれているのか伺います。</p>	
3	<p>I. 子育て・教育・文化～育ち学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城</p> <p>(1) 市の実情に応じた総合的なこども施策を推進するため、(仮称)稲城市こども計画を策定されるとのことですが、計画の概要及び策定のスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 全ての放課後子ども教室において、希望者へのおやつ提供と午後6時までの利用時間延長が試行実施されることを評価致します。現場で働かれている方々のご理解が重要になると考えます。市の対応等について伺います。</p> <p>(3) 都議会公明党の推進により、高校生等の医療費助成が始まります。東京都の制度に順じ、高校生等に係る医療費の一部の助成が行われます。市の見解と今後のスケジュールについて伺います。</p>	

項目 事項	質 問 要 旨	摘 要
4	<p>II. 保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城</p> <p>(1) 平尾小学校の普通教室が不足するため、小学校内のふれあいセンター平尾を平尾団地商店街の喫茶ポーポーの木への移転が行われます。移転に伴う効果とスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 認知症高齢者グループホーム及び看護小規模多機能型居宅介護の併設型事業所の開設整備が行われます。経緯や概要について伺います。</p> <p>(3) (仮称)稲城市障害福祉計画の策定に向け、計画を一体化した理由や策定のスケジュールについて伺います。</p> <p>(4) 障がいのある市民が地域で自分らしく暮らしていくことができるよう支援の充実が図られます。経緯や取り組みに向けた市の思いを伺います。</p> <p>(5) 公明党の推進により、子育て世代の支援に向け出産育児一時金の支給額が50万円に増額されます。50万円とされた考え方について伺います。</p>	<p>(4) スクールソーシャルワーカーの増員により、不登校や家庭での支援を要する児童・生徒への支援体制を強化するとあります。公明党はスクールソーシャルワーカーの拡充を推進してきたことから、この取り組みを高く評価致します。概要と効果について伺います。</p> <p>(5) 多胎妊婦健康診査費用助成事業の取り組みについて、経緯と概要について伺います。</p> <p>(6) 中学校において、タブレット端末を活用したプログラミング学習教材の試験導入が行われるとのことですが、経緯と概要を伺います。</p> <p>(7) 稲城市立学校適正学区等検討委員会を設置し、適正な通学区域等について検討が始まるとのことですが、経緯と概要について伺います。</p> <p>(8) バリアフリートイレが未設置となっている避難所指定の市内小中学校の体育館等に対し、設置設計が始まることを評価致します。概要とスケジュールについて伺います。</p> <p>(9) 教員の児童・生徒と向き合う時間を増やし、教育の質の向上を図る、統合型校務支援システムの導入に期待致します。この取り組みの概要と経緯、スケジュールについて伺います。</p> <p>(10) 公明党が訴えた文化財事業の拡充を高く評価致します。事業の概要と市民協働による取り組みの経緯について伺います。</p>

項目 事項	質 問 要 旨	摘 要
5	<p>Ⅲ. 環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城</p> <p>(1) 2050年カーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言するとあります。公明党として待ちに待ったことであり、評価致します。スケジュールや取り組みについて伺います。</p> <p>(2) (仮称)稲城市カーボンニュートラル推進計画を策定されるのですが、計画の概要及びスケジュール、取り組みに向けた姿勢について伺います。</p> <p>(3) 民間企業との協働により、公共施設への太陽光発電設備の設置に取り組むとありますが、この事業の概要と効果について伺います。</p> <p>(4) 「いなぎ里山レンジャー」の創設で、市民協働による自然環境の保全がはじまります。事業の概要と市民協働の取り組みに向けたメリットを伺います。</p> <p>(5) 更なる「自転車のまち稲城」の推進に向け、取り組みの概要と効果について伺います。</p>	
6	<p>Ⅳ. 都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城</p> <p>(1) (仮称)稲城市まちづくり条例の策定に向け取り組まれるのですが、経緯や策定のスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 矢野口駅周辺土地区画整理事業において、旧スーパー堤防C工区等の工事及び移転計画の検討が始まるとありますが、概要について伺います。</p> <p>(3) 稲城長沼駅周辺土地区画整理事業において、地域の方々と駅前広場周辺の土地活用について検討されるとありますが、市の考え方を伺います。</p> <p>(4) 南多摩駅周辺土地区画整理事業における事業計画変更について伺います。</p> <p>(5) 南山東部土地区画整理事業では、組合への更なる支援と指導を行うとありますが、市の見解を伺います。</p> <p>(6) 雨水(内水)浸水想定区域図が作成され、今後策定予定の雨水管理総合計画に活用されるのですが、概要について伺います。</p> <p>(7) 消防機動力の充実強化に向け、消防団第三分団詰所への女性更衣室の新設等の改修工事が行われます。概要と期待される効果について伺います。</p> <p>(8) 地震自動解錠ボックスの新設等を行うのですが、概要と効</p>	

項目 事項	質 問 要 旨	摘 要
7	<p>果について伺います。</p> <p>V. 市民・行政～みんなで作る持続可能な市民のまち 稲城</p> <p>(1) 大丸地区会館におけるバリアフリースイートイレ等の改修工事を実施するとのことですが、概要とスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 公共施設等に設置済みのいなぎ Free Wi-Fi の機器入れ替えに対する市の見解を伺います。</p> <p>(3) 有料で貸し出す会議室を有する公共施設において、貸出用の Free Wi-Fi を整備することについて、概要を伺います。</p> <p>(4) 公明党はキャッシュレス決済による利便性の向上に向けた取り組みを推進してきたことから、電子納税環境の整備を評価致します。eLTAX 地方税共通納税システムの概要と市民への周知について伺います。</p> <p>(5) 地方公共団体情報システムの標準化に向け、比較分析や移行計画の策定が行われます。概要について伺います。</p> <p>(6) 公共施設予約システムにおいて、福祉センターの会議室が予約できるようシステム改修が行われるとのことですが、経緯と効果について伺います。</p>	

通告番号	会 派 名	氏 名
3	日本共産党	岡田まなぶ

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
1	<p>施政方針における市長の政治姿勢を問う</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症から 市民の生命と暮らしを守る取り組みについて</p> <p>施政方針では、令和5年度予算編成の4つの基本の第1として「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続して市民の生命、生活を守るとともに、ウィズコロナに対応した質の高い行政サービスを提供すること」と述べています。</p> <p>引き続き、市民の生命を守るために、検査、保健所、医療体制の拡充・整備で、早期発見・早期治療が重要と考えるが認識は。</p> <p>また、長引くコロナ過のもとで、市民の暮らしと市内事業者を支える、引き続きの取り組みが求められると考えますが認識は。</p> <p>(2) 物価高騰のもと市民の暮らしを支える取り組みについて</p> <p>「物価上昇等の経済動向を的確に捉え、社会環境の変化や多様化するニーズにおける課題に対して、機動的に取り組むこと」と述べています。</p> <p>私たちは、物価高騰のもと、市民の暮らしを支えるために、ゴミ袋代の値下げ、学校給食費の無償化、補聴器購入補助を提案しています。これらの施策を実施すべきと考えますが認識は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(3) 防災・減災対策について</p> <p>令和5年度予算編成の4つの基本の第四として「市民の安全を最優先に、引き続き、防災・減災対策に計画的に取り組むこと」と述べています。</p> <p>2月6日に発生したトルコ・シリア大地震は大災害となっています。</p> <p>大地震がいつ発生してもおかしくない地震列島日本で、あらためて、日ごろの備えが大切です。</p> <p>耐震補強、家具転倒防止、在宅避難の備え、避難準備、「スフィア基準」や感染防止対策を考慮した避難所の改善など、地震への備えを、多くの市民が、日ごろから、取り組んでいけるように支援していくことが重要と考えます。あらためて基本姿勢は。</p> <p>(4) 第三文化センターの児童館、学童クラブの民営化、令和6年度の城山文化センター児童館、城山小学校学童クラブの民営化準備について</p> <p>民営化で、子どもたちの安全確保や学童期の健やかな成長、発達支援への公的責任をどう果たしていくのか、認識は。</p> <p>(5) 高校生（18歳）までの医療費助成（無料化）について</p> <p>子どもの医療費無料化を、現在の中学生（15歳）から高校生（18歳）まで拡充することは重要です。私たちはどの子も安心して病院に通える医療費の無料化の拡充を、一貫して求めてきました。</p> <p>高校生（18歳）まで所得制限を撤廃すべきと考えますが認識は。</p> <p>(6) スクールソーシャルワーカーの増員について</p> <p>子どもたちのいじめ、虐待、不登校などが深刻な社会問題となっています。これらの難しい問題に対応するスクールソーシャルワーカーは重要です。増員による効果をどのように考えているか。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(7) 教育相談体制の充実について 「相談体制を充実するため、令和6年度開設に向けて、教育相談室分室の移転準備を進める」と述べています。</p> <p>市民から「教育相談を受けるのに時間がかかる」という声が寄せられています。</p> <p>相談を迅速にできる体制の強化を求めてきましたが、教育相談を迅速に受けられるようになるのか、認識は。</p> <p>(8) 南山小学校校舎増築、稲城第三小学校校舎建て替えについて 再生可能エネルギーを普及していくために、学校に太陽光パネル設置をと求めてきました。</p> <p>児童数の増加に対応する南山小学校の校舎増築工事、稲城第三小学校校舎建替えのための基本設計及び実施設計等を行うとのことですが、増築、建替えにあたり、太陽光パネルの設置についての考えは。</p> <p>(9) 小中学校体育館のバリアフリートイレ設置について 「災害時の避難所に指定している市内小中学校において、バリアフリートイレが未設置となっている体育館等について、設置するための設計を行う」と述べています。</p> <p>災害時の避難所に指定されている小中学校の体育館は、高齢者も多く避難することも考慮し、洋式化を進めていくべきと求めてきました。</p> <p>バリアフリートイレの設置は重要です。バリアフリートイレが未設置となっている体育館はいくつ(小・中学校ごと)あるか。また設置の時期の見通しは。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(10) 障がいのある市民へのサービス提供の確保について</p> <p>「新たに人員を雇用して市民へのサービス提供を確保する障害福祉サービス事業所や、サービス提供に必要な資格を取得する市内の事業所のヘルパーへの補助を実施し、障害のある市民が地域で自分らしく暮らしていくことができるよう支援を充実」と述べています。</p> <p>障がいのある市民と家族が地域で自分らしく暮らしていくためには、サービス事業所とヘルパーが重要ですが、ヘルパーの人材確保が厳しいと聞いています。これらの補助がサービス提供のための人材確保や資格取得につながっていく効果をどう考えているか。</p> <p>(11) 稲城市カーボンニュートラル推進計画の策定について</p> <p>「環境負荷の低減と地球温暖化対策の推進として、温室効果ガスの排出・吸収量の現況及び将来推計などを分析したうえで、市としての脱炭素シナリオを作成するため、(仮称)稲城市カーボンニュートラル推進計画を策定する」と述べています。</p> <p>温室効果ガスの発生抑制、省エネルギー・省資源、再生可能エネルギーの活用など地球環境に与える負荷を減少させる、気候変動対策の地域からの取り組みは重要です。計画策定にあたっては、数値目標を明確にしていくことが重要と考えますが認識は。</p> <p>(12) 民有樹林地の公有化について</p> <p>「自然環境保全地域に指定している民有樹林地の一部を公有化」とのことですが、公有化に向けた手続きとスケジュールは。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(13) (仮称) 稲城市まちづくり条例の制定について</p> <p>「計画的で適切な土地利用の推進につきましては、市民・事業者・行政によるまちづくりを促進できる仕組みづくりを図るために、(仮称) 稲城市まちづくり条例の制定に向けて取り組む」と述べています。</p> <p>私たちは、都市計画マスタープランに沿った土地利用に誘導するために、土地取引の行為の届出などを定めることや、開発事業に伴う手続を強化すること、住民意見を尊重したまちづくりを進めるために、市民への早い段階での情報提供、意見の提出、調整が行える仕組みを定めるまちづくり条例制定をと求めてきました。</p> <p>これらの内容を条例に位置づけていくべきと考えますが基本姿勢は。</p> <p>(14) 南山をはじめ、開発優先から暮らし最優先の市政運営への転換について</p> <p>南山東部地区の区画整理事業への支援など、開発優先の市政運営から、子育て・教育・医療・介護・障がい、くらし最優先の市政運営への転換を引き続き求めますが基本姿勢は。</p> <p>(15) 稲城駅南口駅前広場の既存レイアウト見直しについて</p> <p>稲城駅南口の既存レイアウト見直しについて「駅利用者及び市民の安全性・利便性向上を図るとともに・・・駅前広場の詳細設計等を実施」と述べています。</p> <p>市民から「稲城駅南口に駐輪場がないので整備を」という声が寄せられています。駐輪場の整備についての認識は。</p>	

通告番号	会 派 名	氏 名
4	市民クラブ	武田まさひと

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
1	<p>ウィズコロナに対応した質の高い行政サービスについて</p> <p>令和 5 年度予算編成の基本の第一に、「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続して市民の生命、生活を守るとともに、ウィズコロナに対応した質の高い行政サービスを提供すること。」とありますが、コロナ禍により行政サービスのあり方が大きく変化する中で、どのように質の高い行政サービスを提供していくのか伺います。</p>	
2	<p>多様化するニーズについて</p> <p>令和 5 年度予算編成の基本の第二に、「物価上昇等の経済動向を的確に捉え、社会環境の変化や多様化するニーズにおける課題に対して、機動的に取り組むこと。」とありますが、多様化するニーズの課題をどのように捉えられているのか伺います。</p>	
3	<p>子育て・教育・文化について</p> <p>(1) 市町村においてこども計画は努力義務となっておりますが、本市においてこども計画を策定する理由について伺います。また、こども基本法の基本方針には、「全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。」とあります。計画の策定段階から子どもの意見が反映されるよう、意見表明できる機会をつくるべきと考えますが、認識を伺います。また、策定メンバー、スケジュール、市民への策定過程の公表・意見収集について伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(2) 放課後子ども教室では、放課後児童対策事業の見直しの一環として、希望者におやつを提供や利用時間の延長が試行的に実施されるとのことでありますが、サービスの拡充に至る背景について伺います。</p> <p>(3) 高校生等の医療費助成事業について、東京都の制度に準じて開始するとのことでありますが、23区と同様に所得制限なしが望ましいと考えます。高校生までの所得制限を撤廃することについて認識を伺います。</p> <p>(4) 本市において不登校児童生徒が増加するなか、スクールソーシャルワーカーの役割は大変重要であると考えます。令和5年度において、スクールソーシャルワーカーを増員する理由と、改めてスクールソーシャルワーカーに求められる能力や役割について伺います。</p> <p>(5) 教育相談室分室の移転準備について、令和5年度はどのような準備を進めていくのか伺います。</p> <p>(6) 第四次稲城市教育振興基本計画の策定メンバー、スケジュール、策定過程での市民への公表、意見募集について伺います。</p> <p>(7) 小学校において、夏季休業期間の水泳指導に外部人材を活用するとのことでありますが、通常の授業ではなく、敢えて夏季休業期間にした理由について伺います。</p> <p>(8) 中学校において、タブレットを活用し、技術科でプログラミング学習教材を試験導入するとありますが、どのような学習教材を導入予定であるのか。また、目的について伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(9) バリアフリートイレについて、未設置となっている体育館等について。設置するための設計をおこなうとありますが、体育館以外では、どこに設置されるのか伺います。</p> <p>(10) 教員が担う校務の効率化を図るため、統合型校務支援システムを導入するとありますが、現状の課題について伺います。また、本システムを導入することでどのように学校の業務を効率化するのか伺います。</p> <p>(11) 文化財事業における、市民協働によるデジタルアーカイブの構築の概要と活用の方法、取り組みの課題等について伺います。</p> <p>4 保健・医療・福祉について</p> <p>(1) ふれあいセンター平尾について、平尾小学校から平尾団地商店街にある喫茶ポーポーの木へ移転するとありますが、これまでも利用者は高齢者がメインで、子育て親子の利用が少ないと感じます。ふれあいセンターが平尾商店街内に移転することで、多世代交流の場となるよう取組み内容の工夫やPRも重要であると考えますが、認識を伺います。</p> <p>(2) 認知症高齢者グループホーム及び看護小規模多機能型居宅介護の併設型事業所の開設に向けて、整備を進めるとありますが、団塊の世代が75歳を迎える「2025年問題」では、後期高齢者が2000万人に達し、介護人材が30万人も不足すると推定されています。人材不足が喫緊の課題であると思いますが、人材の確保にはどのように取組まれるのか伺います。また、認知症高齢者グループホーム及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の開設の経緯と必要量に対する現状の充足率について伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
5	<p>(3) (仮称)稲城市障害福祉計画について、障害者計画と障害福祉計画、障害児福祉計画を一体とするとありますが、メリットについて伺います。また、策定メンバー、スケジュール、市民への策定過程の公開・意見収集について伺います。</p> <p>(4) 稲城市発達支援センター分室について、令和5年度はどのような準備を進めていくのか伺います。</p> <p>5 環境・経済・観光について</p> <p>(1) 民間企業との協働により公共施設への太陽光発電設備の設置の取組みや、公共施設の照明について、高効率のLED照明への切り替えを推進とありますが、地球環境に与える負荷を減少させる緩和策として、これらの事業を選択された理由について伺います。また、環境に対する影響はどのように変わるのかあわせて伺います。</p> <p>(2) いなぎ里山レンジャーについて、市民との協働による持続可能な仕組みが求められると思いますが、その点においてどのように取組まれるのか伺います。</p> <p>(3) 自然環境保全地域に指定している私有樹林地の一部を公有化するとありますが、経緯について伺います。また、公有化後、どのように私有樹林地の管理をおこなうのかあわせて伺います。</p> <p>(4) 吉方公園に整備されるインクルーシブ公園について、令和4年度にワークショップで検討された基本方針の内容について伺います。 また、令和5年度もワークショップ検討会の開催が予定されているのか伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
6	<p>(5)メカニカルキャラクターデザインのコンテストの目的、受賞作品の活用等について伺います。</p> <p>都市基盤整備・消防・防犯について</p> <p>(1) (仮称)稲城市まちづくり条例の制定について、市民・事業者・行政によるまちづくりを促進できる仕組みづくりを図るためとありますが、住民参加の仕組みづくりは、まちづくり条例の制定において重要な役割を果たすと考えますが認識を伺います。また、市民への策定過程の公開・意見収集について伺います。</p> <p>(2) 市施工の榎戸地区について、道路築造工事等を行うとありますが、通学路であり生活道路であります。安全対策について認識を伺います。</p> <p>(3) 稲城長沼駅周辺地区について、駅周辺の建物移転等を進めるとともに、賑わいの創出や魅力の向上を図るため、駅前広場周辺の有効な土地活用に向け、地域の方々と検討するとありますが、地域の方に限らず、興味関心を持つ市民や地域団体など様々な方が意見交換できる機会をつくるべきと考えますが、認識を伺います。</p> <p>(4) 南多摩駅周辺地区について、遺体保管所の早期移転や公園整備が地域住民より求められていますが、今後の見通しについて伺います。</p> <p>(5) 南山東部地区について、バスの早期運行や公園整備、通学路となっているヤオコー南山店前の信号機設置が地域住民より求められていますが、今後の見通しについて伺います。</p> <p>(6) 多7・5・3号宿榎戸線について、鶴川街道から川崎街道までつながる交差点の安全について、安全対策が求められます。どのように安全性を確保するのか伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
7	<p>(7) 交通環境(モビリティ)の向上について、市民の安全性・利便性向上を図るとともに、駅近隣のまちづくりについての認識を伺います。</p> <p>市民・行政について</p> <p>(1) 市民及び来訪者の利便性の向上を図るために、公共施設等に設置しているいなぎ Free Wi-Fi の機器を入れ替えるとありますが、利便性がどのように向上するのか伺います。</p> <p>(2) eLTAX 地方税共通納税システムを利用した電子納税環境を整備するとありますが、概要と効果について伺います。</p>	

通告番号	会派名	氏名
5	起風会	鈴木 誠

項目番号	質問要旨	摘要
1	<p>稲城市を取り巻く情勢について</p> <p>(1) 今なお新型コロナウイルス感染症の影響は続いているが公民共に多くのイベントが再開されたこと、令和5年度は引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じること、との記載があるとおり、新型コロナウイルス感染症の影響は無視できないと考えている。稲城市としては新型コロナウイルス感染症に対してどのように対策を講じていくのか、市の所見を伺う。</p>	
2	<p>稲城市政及び市財政について</p> <p>(1) 稲城市は都市基盤整備が道半ばであり、財政環境の先行きが見通せない中でも社会情勢の変化や多様化する住民ニーズに的確に対応していく必要がある。高橋市政12年の中でも、土地区画整理事業をはじめ、南山小学校や民間保育園、消防出張所などの建設に加え、小中学校や各種施設の修繕・改修工事など、都市基盤整備を着実に進めてきたと考えているが、財源の確保（国交付金・都補助金等の活用）や受益者負担の適正化（利用料徴収等）について、市の所見を伺う。</p> <p>(2) 歳入の根幹である市税については、前年度当初予算比3.6%増の166億7192万円であり、その増要因は納税義務者数増による個人市民税の増収と、都市基盤整備の進捗に伴う新築家屋増などによる固定資産税の増収のため、とあるが、それと同時に土地区画整理事業債が増える。これに対しては将来世代との負担の公平性が求められるが、個人市民税・固定資産税の増により繰り入れた補助金がペイされるという考え方も出来るわけだが、市の所見を伺う。</p>	

3	<p>子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城</p> <p>(1) 児童館、学童クラブを順次民営化していくことについては一般質問でも確認してきたが、これによって市におけるメリットと利用者におけるメリットがどのようにあるものか、市の所見を伺う。</p> <p>(2) 教育環境の充実として統合型校務支援システムを導入するとあるが、先生方の長時間勤務の改善や教育の質の維持向上に資する取り組みとしてその成果を大いに期待するところである。稲城市ではグループウェアとしての校務支援システムは導入済みであり、GIGA端末等のICT環境の整備にも取り組んで来たが、この度「統合型」校務支援システムが必要だと判断した理由、期待する効果について、どのように考えているのか、市の所見を伺う。</p> <p>(3) 文化財事業拡充として職員体制の一層の強化、執務室のふれんど平尾移転、そして私自身も平成28年第一回定例から幾度かに渡り提案してきた文化財のデジタル化についてはアーカイブに取り組むところまで漕ぎ着けていただいた。それぞれの目論まれる効果について、市の所見を伺う。</p>	
4	<p>保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城</p> <p>(1) 平尾小学校の児童数が増え教室数が不足したこともあり、平尾団地商店街内『喫茶ポーポーの木』に移転するふれあいセンター平尾であるが、利用者の方々はどのようなお気持ちでおられるか。また、これまでとは運営や利用方法等について勝手が違うようになるのか、どのような効果を期待しているのか、市の所見を伺う。</p>	
5	<p>環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城</p> <p>(1) 2050年にカーボンニュートラル実現を目指し、稲城市においても推進計画を策定するとある。世界や国・都による取り組みと足並みを揃え、環境保護に取り組む姿勢には大いに賛同するが、しかしその一方で基礎自治体でできることはそれほど多くはないのではないかという一抹の懸念もある。カーボンニュートラル実現に向けて、稲城市だからできること・やるべきことについてどのように考えているか、市の所見を伺う。</p>	

	<p>(2) プラスチック廃棄物およびガラス類・陶磁器類の分別収集の開始については、近年のプラスチックリサイクルの動きに沿った取り組みだと評価する。しかしプラごみの分別が不十分だと結局リサイクルに使えなかったり、プラごみを分別することでごみ焼却時の燃料費が増えてしまったり、といったマイナス面の懸念もゼロとは言えない。そのような中で、稲城市として、プラスチック廃棄物の再資源化に取り組む意義・理由について、市の所見を伺う。</p> <p>(3) 市民協働の取り組みとして、いなぎ里山レンジャー創設やデジタルアーカイブ構築、吉方公園の基本方針策定のワークショップ開催など、様々な事業への取り組みが計画されており、協力的な市民の力を最大限に活用しようとする市の姿勢には大いに賛同する。そのメンバーは、一方的に要望だけ行う方や既得権益の代弁者ではなく、主体的かつ建設的に関わっていただける方をお願いすべきと考えるが、市民協働に対して市長ご自身が期待することは何か、所見を伺う。</p>	
6	<p>都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城</p> <p>(1) 時の政権によって頓挫した旧スーパー堤防C工区は、多摩川南岸にある稲城市内において唯一改修が行われていない箇所となってしまう、水害では窪地状の地形であることから早期の対応が求められ、私自身も令和2年第3回定例会等取り上げて来たが、その後地域住民との合意は諮られたのか、また移転計画としてはどれくらいのスケジュール、規模感を想定しているか、市の所見を伺う。</p> <p>(2) 交通環境向上施策として、稲城駅南口及び京王よみうりランド駅南口駅前広場の既存レイアウトを見直すところ。平成27年第4回定例会でも申し上げたが、市内バス交通網を花卉型、ハブ・アンド・スポーク方式にするようなのも一案であるが今回の見直しにおいて、将来的な市交通網構想はどう反映されるのか。また、玄関口の役割として、よみうりランド等の利用客が少しでも長く市内に滞留してもらう工夫・施策も同地には求められるが、市の所見を伺う。</p>	
7	<p>市民・行政～みんなで作る 持続可能な市民のまち 稲城</p> <p>(1) 地方公共団体情報システムの標準化を目指し、現行の仕様分析や移行計画の策定等に取り組むところ。稲城市の情報システムは比較的新しいオープンシステムが中心に構成されており比較的問題は少ないと認識しているが、国のデジタル化の動きに追随し更なる効率化・費用削減を実現するには、クラウド技術等を活用した標準システムへの移行は必須である。稲城市のデジタル化・情報システム活用に向けた考え方、特に国・都との連携について市の所見を伺う。</p>	

通告番号	会 派 名	氏 名
6	改革稲城の会	榎本久春

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	本市の取り組み	
	<p>(1) 財政環境の先行きが見通せない中であっても、その歩みを止めることはできません。また社会情勢の変化や多様化する市民ニーズについても的確に対応し、市民生活に直結する事業を継続的に展開していく必要があります。とありますが市民の生命と暮らしを新型コロナウイルス感染症から守る施策、市民の安全を最優先にした対策をしながら第五次稲城市長期総合計画の施策を進めていくのは、容易なことではありません。その中で市民ニーズをどのように把握し、またそれを実行していくための財源をどのように確保していくのか伺います。</p>	
	<p>(2) 財源確保が厳しい状況が続いた中で職員配置の適正化、業務改善などを行いながら、着実に計画を推進し、成果を挙げてきたところだと、ありますが、職員配置の適正化と業務改善に取り組んだ内容と、その成果について伺います。</p>	
	<p>(3) 事務事業の見直しを一層徹底し、効率的、効果的な行財政運営に努めと、ありますが、主に見直した事務事業と、その内容について伺います。</p>	
	<p>(4) 物価上昇等の経済動向を的確に捉え、社会環境の変化や多様化するニーズにおける課題に対して、機動的に取り組むこと、とありますが、物価上昇に対する市民の声を受け止め、その課題に対して、どのように機動的に取り組むのか伺います。</p>	
I	子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城	

	<p>(1) 放課後の児童の健全育成事業への取り組みとして、第三文化センター児童館と第三文化センター学童クラブ、及び令和6年度に城山文化センター児童館と城山小学校学童クラブの民営化に向けた準備を進めるにあたって、これまで民営化されてきたメリット・デメリットをどのように生かしていくか、又学童クラブの施設については場所なども含めてどのような考えで進めて行くのか伺います。</p>	
	<p>(2) 放課後子ども教室の取り組みとして、希望者に対しておやつを提供及び利用時間の延長を全ての放課後子ども教室において試行実施するとあるが、アレルギー体質の児童への対応とおやつを食べない児童への配慮等、利用時間の延長とともに職員への負担が懸念されますが、その点についてはどのように対応されるのか伺います。</p>	
	<p>(3) 多胎の妊娠・出産・育児については、経済的な負担も大きいですが、多胎妊娠は早産になりやすく、合併症を発症する可能性も単胎に比べて高くなるため、支援体制の充実は重要と考えます。多胎妊婦健康診査費用助成事業への取り組みとして、健康診査費用の助成事業を実施するとありますが、助成内容と限度額について伺います。</p>	
	<p>(4) 学校規模や通学上の安全性等に配慮した良好な教育環境を確保するためには、学校との連携や保護者、住民からの理解が重要と考えます。教育環境の充実として、稲城市立学校適正学区等検討委員会を設置するにあたって、学校との連携や保護者、住民からの理解については、どのように考えられているのか伺います。</p>	
	<p>(5) バリアフリー化を進めていく上ではインクルーシブ教育として、障害のある児童生徒等の教育環境を充実させるためにも体育館のバリアフリートイレの設置は重要であると考えます。災害時に避難所に指定している市内小中学校において、バリアフリートイレが未設置となっている体育館について、設置するための設計を行うとあるが、どのような内容となるのか規模はどの程度のものなのか伺います。</p>	

	(6) 第三文化センター空調設備改修工事及び第四文化センターの乗用エレベーター修繕を行うとありますが、内容とスケジュールについて伺います。	
II	保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
	(1) ふれあいセンター平尾については、平尾団地商店街のある喫茶ポーポーの木へ移転することから、これに係る補助金を交付するとありますが、補助金の内訳とスケジュールについて伺います。	
	(2) 高齢者福祉の充実として認知症高齢者グループホーム及び看護小規模多機能型居宅介護の併設型事業所の開設に向けて整備を進めるとあり、ニーズの高い認知症高齢者グループホームと在宅の要介護者を支える24時間365日のサービスである小規模多機能型居宅介護の整備は必要であると考えます。今回、開設に向けて整備される地区の選定についてと看護小規模多機能型居宅介護に設定した理由について伺います。	
	(3) 障害者及び障害児の福祉の充実として、市の障害者福祉施策を中・長期的視野から計画的に推進するための障害者計画と障害福祉サービスの整備・確保等を計画的に図るための障害福祉計画及び障害児福祉計画を一体とした、(仮称)稲城市障害福祉計画を策定するにあたって、計画の概要と特徴、また、スケジュールについて伺います。	
	(4) 障害のある市民が地域で自分らしく暮らしていくことができるよう支援を充実させるために、在宅で生活する障害者及び障害児の緊急一時保護事業を委託している施設の整備に対する補助等、様々な補助を実施するとありますが、このような充実した支援を実施するようになった経緯と市の姿勢を伺います。	
III	環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城	

	<p>(1) 市として脱炭素シナリオを作成するため、(仮称)稲城市カーボンニュートラル推進計画を策定してまいります、とあり、地球温暖化の対策のため、また長引く温室効果ガスの問題を、一自治体として解決していくためにも、(仮称)稲城市カーボンニュートラル推進計画をどのように策定していくのか伺います。</p>	
	<p>(2) 民間企業との協同により、公共施設への太陽光発電設備の設置に取り組むとありますが、設置する公共施設はどこに設置していくのかまたその効果について伺います。</p>	
	<p>(3) 公共施設の照明について高効率のLED照明への切り替えを推進してまいります、とありますが、全ての公共施設を同時に切り替えるのは難しいと考えますが、公共施設のLED照明の切り替えは、どのように推進していくのか、また高効率のLED照明の効果について伺います。</p>	
	<p>(4) 更なるごみの減量及び再資源化の推進を目的として令和5年4月から、新たに「プラスチック廃棄物」及び「ガラス類・陶磁器類」の分別収集を開始致しますとありますが、分別収集をすることによって、市内のごみの総量をどこまで減らせると想定しているのか伺います。</p>	
	<p>(5) メカニカルキャラクターデザインを募集し、最優秀賞となる「大河原賞」を決めるコンテストを実施する、とありますが、大河原賞となった作品を、具体的にどのように活用していくのか、また開催時期について伺います。</p>	
IV	<p>都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城</p>	
	<p>(1) 市街地の整備については、良好な住み良い環境づくりと公共施設の整備・改善を図るため、土地区画整理事業を推進するとあり、上平尾土地区画整理事業も終了し良好な居住空間と住み良い生活環境となっていますが、土地区画整理事業の今後の見通しについて伺います。</p>	

	<p>(2) 坂浜西地区地区計画に位置付けられた新きさらぎ橋から中橋までの区間については、市道638号線の一部において道路改良工事を行うとともに、用地買収及び物件移転補償に向けた土地鑑定、物件調査及び補償算定を実施するとありますが、実施にあたっての具体的な内容とスケジュールについて伺います。</p>	
	<p>(3) 消防体制の充実として、消防団消防ポンプ自動車及び消防本部広報車を更新整備するとあり、耐用年数を考慮しますと消防機動力の充実強化には重要な更新整備と考えます。そこで市の消防機動力の充実強化の取り組みについて伺います。</p>	
V	<p>市民・行政～みんなで作る持続可能な市民のまち 稲城</p>	
	<p>(1) 大丸地区会館において、施設利用者にとってより使い易いトイレを整備するため、バリアフリートイレ等の改修工事を実施してまいりますとありますが、大丸地区会館は地域のみならず、稲城市民全体が利用する施設になります。改修によって利用出来なくなる期間があるのか、またその場合の代わりとなる施設はあるのか伺います。</p>	
	<p>(2) 旧第一調理場の跡地整理として区画を整理し売却してまいります、とありますが、小学校に隣接する土地となりますが、どのような土地の区分になるのか、また土地の売却に至った経緯と売却までのスケジュールについて伺います。</p>	
	<p>(3) 稲城消防署の空調設備につきましては、設備の劣化による不具合が見られることや、大規模災害時の活動拠点となっていることから、これに対応した空調設備の改修工事に向けた設計委託を実施してまいります、とありますが、設備の劣化によるどのような不具合が発生しているのか、また大規模災害時に対応した空調設備を設置することの効果について伺います。</p>	